

阿賀野市 スポーツ協会だより

令和2年9月15日

第 17 号

スポーツ少年団 単位団紹介
特別号

阿賀野市スポーツ協会
阿賀野市岡山町10-15
直通 TEL 0250-25-7613



令和元年度の指導委員会事業として「[時短]ウォーミングアップ講習会」が開催され180人を超える競技者・指導者が参加しました。

この講習会では、全ての種目を対象とした効率の良いウォーミングアップ方法を中心に、ストレッチやコアトレーニング、さらに「けが防止」についても受講しました。

ウォーミングアップ講習会
R1.11.9
(水原総合体育館 アリーナ)



Let's try it.

CONTENTS

- あいさつ..... 2・3
- スポーツ少年団 単位団紹介4~19
- 令和2年度 表彰者(令和元年度成績) 20・21
- 令和元年度 賛助会員名簿 22
- 役員紹介..... 23
- 加盟団体・スポーツ少年団の活動報告他..... 24

「コロナ禍」の自粛で、
「失った貯筋」と「体力の低下」は、
スポーツ活動で取り戻しましょう！

阿賀野市スポーツ協会

会長 井上 易喜



日頃より、市ご当局はじめ賛助会員の皆様並びに各競技団体の方々には、本協会の運営や各種事業等に多大なるご理解、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

また、各競技団体、スポーツ少年団の指導者の皆様方には、スポーツ活動を通して、競技力の向上や阿賀野市のスポーツ振興、青少年の健全育成等にご尽力頂き、厚くお礼を申し上げます。

さて、令和2年度当協会の総会は、新型コロナウイルス感染拡大の深刻な事態が続いていたため、会員の皆様はじめ総会出席者の方々の健康や安全面等を考慮して、総会の開催を中止し、書面議決とさせて頂きました。

その書面議決により、令和元年度の決算や令和2年度の事業計画案、予算案をご承認頂いております。

また、今年度は役員の改選期にありましたが、前期に引き続き、会長の職を拝命させて頂

くことになりました。

微力ではございますが、会員各位のご理解、ご協力を頂き、当協会の発展と阿賀野市のスポーツ振興等に努力してまいる所存でありますので、これから2年間よろしくお願い申し上げます。

ところで、世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルスは、1月初めに中国の武漢市で確認されてから、瞬く間に世界中に拡大しています。

このコロナウイルスの感染拡大は、戦後最大の経済危機、人類の危機ともいわれ、世界・日本の経済活動や私たちの日常生活に深刻な影響を与えております。

スポーツ界においても、7月24日に開幕予定であった「2020東京五輪」は1年延期になっておりますが、その影響はプロスポーツだけでなくアマチュアスポーツにも広がっています。

とくに、中・高校生の「部活動の集大成の場」「五輪に匹敵する夢舞台」である全中やインターハイ・春の高校野球や夏の甲子園も中止になっております。

このような中、5月25日に緊急事態宣言が解除となって、プロ野球は6月19日から開幕し、サッカーJ1は、7月4日から再開しております。

また、中・高校生の全国大会が中止となっておりますが、その代替となる地方大会も開催に向けて、準備が進められています。

当阿賀野市においても、5月19日から屋内運

動施設の休館解除を契機に、各競技団体、スポーツ少年団活動が再開され、久しぶりに子どもたちの元気な声がグラウンドや体育館に響き渡っております。

そして、6月14日には、スポーツ協会の先陣を切って、市内のゲートボール大会も開催されております。

このように暗いトンネルの先に少しずつ光明が見えてきておりますが、市民の皆さんには、コロナウイルス感染防止の長い自粛により、ストレスの増加や体力の低下なども懸念されています。

このため、3密（密閉・密集・密接）を基本とした「新しい生活様式」に配慮しながら、意識的にスポーツ活動に取り組んで頂き、健康の保持・増進に努めて頂きたいと思っております。

また、7月に入っても東京を中心に感染者が増えており、コロナウイルスの脅威は続いておりますが、この紙面が皆様のお手元に届くころ、この感染が少しでも終息に向かってくれることを念願しております。

このように、厳しい状況ではありますが、これからも市ご当局はじめ関係団体と一層連携を密にして、阿賀野市のスポーツ振興、そしてスポーツ活動を通して青少年の健全育成と地域の活性化に努めていく所存でありますので、市民の皆さんはじめ関係各位の皆様方には、今後とも引き続きご支援、ご協力をお願い申し上げます。

令和2年7月

“コロナを越えスポーツを未来につなごう”

阿賀野市スポーツ少年団

本部長 新田 眞輝



令和2年度の総会
(書面議決対応)にお
きまして引き続きス
ポーツ少年団の本部長
を拝命致しました。

微力ではありますが、一生懸命頑張りたいと思
いますのでどうぞよろしくお願い致します。

日頃から阿賀野市スポーツ少年団の活動に
応援をいただいております保護者の皆様方、それ
に行政・学校・賛助会員の皆様方に厚く御礼申
し上げます。

また、子供達を熱心に指導していただいでい
る指導者の皆様方にも大変感謝申し上げます。

今年、新春早々に新型コロナウイルス感染
症が発生し、総会・表彰式を開催することがで
きず、優秀競技者賞・奨励賞の受賞者をご紹
介することができませんでした。

後日、表彰状はお届けしたものの、受賞者の
皆様には残念な気持ちが多くあったものと思
います。

人生の中には色々な出来事があるわけですが
らこれに負けないでまた次も頑張っていただ
き
たいと思います。

今年度は東京オリンピックも開催される予定

でしたが、それも延期が決まりました。
オリンピック観戦のためチケットを手配され
た方々もいると思います。

海外ではオリンピックどころか新型コロナウ
イルス感染症で多くの死者が出て、練習の出来
る環境でない国も多くあると聞きます。

日本のスポーツ界も新型コロナウイルスの影
響が一段落し、ようやく少しずつではありますが
が活動出来るようになってきました。

密にならないように、又、熱中症にならない
ようにと指導者の方々も上部団体の指導を受け
今迄にないようなやり方をしている所もあると
思います。

コロナのワクチンが出来る迄の間はどの団体
も大変かと思いますがスポーツが出来ることの
よろこびを感じてまずはやっていこうではあり
ません。

ずっと運動が出来なくて何kgも太ってしまっ
たとの声も聞かれました。

しっかりとしたスポーツ活動が出来る日が来
ることを信じて皆様と一緒に頑張っていきたい
と思います。

阿賀野市スポーツ少年団は現在13種目43団体
(休止2団体)で、昨年は1,001名の団員
登録がありました。今年度は新型コロナウイルス
の影響で140名程度少ない状況となってい
ます。

まだ申込みを済まされていない人はぜひス
ポーツ少年団に入団され多くの友達を作ってい
ただきたいと思っております。

今回のスポーツ協会だよりには「コロナを越
えスポーツを未来につなごう」を合言葉にス
ポーツ少年団の単位団紹介を行います。
まずは見学に来て下さい。よろしくお願
い
いたします。

阿賀野市少年・少女
野球教室
(水原屋内運動場)
令和2年2月23日



阿賀野AC (陸上) 活動
五泉キッズランフェスタ
(五泉市総合会館)
令和元年12月22日

阿賀野市スポーツ少年団には、現在13種目・43団体(休止2団体)の単位団が加盟しています。

令和元年度の団員数は1,000人を超えており、阿賀野市の小学生の4割近くの児童がスポーツ少年団に加入しています。

今年は新型コロナウイルスの影響で各種大会はおろか練習さえもままならず、様々なイベントが中止・延期を余儀なくされました。

一部で再開へ向けての動きが出始めましたが、いまだ先は見通せない状況となっています。

そんな状況下ではありますが、『スポーツを未来につなぐ』を合言葉にジュニア層にスポーツの楽しさをもっと知ってもらうため、スポーツ少年団の単位団紹介を掲載します。

ぜひ自分に合った種目を見つけ、スポーツを楽しみながらお友達を増やしてみませんか。

スポーツ少年団 単位団紹介



柔道 (分田柔道クラブ)



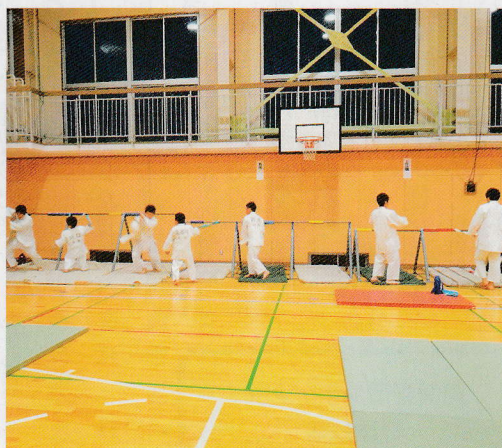
分田柔道クラブは分田小学校を拠点に活動しています。以前は分田の子供が中心でしたが今はいろいろな小学校から練習に参加してくれています。

保育園から中学生まで練習をしています。学年の上の子は下の子供たちを優しく面倒見ながら一緒に柔道を楽しんでいます。

身体の大きな男の子がやるスポーツのように思われていますが、最近の少年柔道は学年別・体重別の試合が多くなり、形も行われます。

体の大きい子のほうが強くなりますが、今は体重別の試合があつたり、「形」の試合もあるので体の小さな子や女の子でも目標をもってできるスポーツになっています。

分田柔道クラブの先輩の中には新潟国体の際に「形」の演武をしたり、女の子のペアが「形」の全国大会に出場しています。



新潟県柔道少年団の強化選手になったひともいます。

中学生になっても分田柔道クラブに通い初段をとった先輩もたくさんいます。

小学生の頃は、ほとんど試合で勝てなかった人でも中学まで続ける。「継続は力なり」を実感できるのも柔道の良いところです。

未就学児から中学生まで分田柔道クラブでは随時部員を募集しています。大人も募集しています。皆さん柔道を始めてみませんか。

柔道 (笹神柔道スポーツ少年団)



笹神柔道スポーツ少年団は『楽しい柔道』を目標に活動しています。子供達に柔道を好きになってもらい、楽しんで柔道に取り組んでもらえるように練習しています。

練習場所は、笹神中学校の武道館で、保育園児〜中学3年生まで、月曜日と水曜日の週2回、練習しています。

まずは、怪我をしない体作り、徹底した受身の習得を第一に考えた練習メニューです。

県内の大会には積極的に参加し、子供達の練習の成果を確認しつつ、日々の練習に反映しています。

その他の活動としては、夏合宿・富山県遠征試合・鏡開きの餅つき・6送会など、練習以外の取り組みも実施しています。

柔道というスポーツを中心に友達の輪を広げ、団体行動・相手の気持ちを考える心などを学んでいって欲しいと考えています。

柔道に興味のある方は、まずは練習風景を見学していただき、楽しんでいる笹神柔道スポーツ少年団を感じてもらいたいです。

柔道 (安田柔道スポーツ少年団)



阿賀野市柔道では、旧4町村それぞれが(安田、笹神、京ヶ瀬、水原(分田))活動をしています。

安田柔道スポーツ少年団は、安田町スポーツ少年団発足当時から続いている団体です。

練習場所は、安田体育館2階の柔道場で、小学1年生〜中学3年生ま



でが、時間を分けて、週に3回、月水、金曜日に練習をしています。

大会の参加は県内の大会がほとんどです。年に約12大会ほど出場しています。

大会以外の活動では、阿賀野市内外の道場との合同練習会、納涼会、6送会などの活動を行なっています。

過去には、県大会を優勝し全国大会に出場した選手や、社会人になり国体に出場した選手、全国大会で活躍した選手もいます。

少子化が進み、ふれあう人数が減

少してきている中、柔道というスポーツを通して、あいさつが出来る人、自分の行動を考えられる様になるようになってほしいです。

今なら、団員に女の子もいます。見学からでも興味をもって見に来てくださいと嬉しいですよ。

柔道

(京ヶ瀬柔道少年団)



京ヶ瀬少年柔道部では、保育園長〜中学生までの柔道の指導を行なっています。

一般もたまに練習に来たりしてくれるのでその時は小、中学生の相手してもらっています。

月末の金曜日に新津、新発田、葛



塚、安田、荒川のチームと合同練習を行なっています。

多い時には小学生、中学生、一般の人数が100人ぐらになることもあります。

いつもと違う選手たちと練習することはすごく良い刺激になりますのでこれからも続けていきたいです。

県内トップレベルの選手たちが集まるので良い緊張感の中練習ができていると思います。

またこの合同練習の時に子供たちいろいろな経験をしてもらおうと思いい、柔道に活きるように違うスポーツの講師に講習会を開いてもらったり、県外から招待選手を召致したり、大学生から指導してもらったりしています。

今年京ヶ瀬少年柔道部から新潟県強化選手に選ばれた選手が出ました。今後もこの柔道を通じて思い出づくりや友達の輪が広がってくれればと思っています。

剣道 (水原少年剣士会)



一九六〇年に発足し旧水原町公民館(現水原代官所)で稽古を始め六〇年になります。

卒団生は数千人居るでしょう。

最盛期と比べ剣道人口は減少しましたが現在二〇名の剣士が稽古に励んでいます。



剣道は「礼に始まり、礼をもって行い、礼に終わる」と言われ、礼儀の大切さ。道具を大切にし、感謝の気持ちをおぼれないう事。人を思いやれる人間になる事。尊敬の気持ちを保持して接する事など、剣道を通じ子供達に伝えていきます。

稽古中や初めての試合で怖くて泣いてしまう子も、稽古を重ね勝つ喜び、負ける悔しさを自ら学びます。成長する姿を見守れる事や一喜一憂を保護者の皆様と共有出来る事は有難く楽しい事です。

「剣道具は値段が高い！」イメージがありますが、水原少年剣士会では、剣道具の貸し出しを行なっており、活動していく中で想像以上にお

金が掛からないことを実感できることでしょう。
「つまりいたら立ち上がればいい」君の努力は無駄じゃない。我々指導者も子供達から学ぶことがあり一緒に成長していきます。

剣道 (堀越剣士会)



堀越剣士会は、毎週水曜日、午後7時から堀越小学校屋内児童体育館で活動しています。

会員数は、大人5名、小学生約10名の他に隣接クラブからも数名が参加しています。

週1回の練習の他に、各種大会等への出場や夏合宿、お楽しみ会もしています。

少人数ではありますが、剣道を通して身体と心を鍛えて、人間として成長していくことを目標に各活動を



行なっています。

また、こうした集団行動が、子供同士の絆や楽しい学校生活にもつながってくると思います。

体育館では、小さい子供達の運動を楽しむ声や、竹刀を握った子供達の気合のこもったかけ声、真剣な息遣いを感じる事ができますので、ぜひ一度、気軽な気持ちで見学に来てみてください。

剣道 (安田剣道スポーツ少年団)



安田剣道スポーツ少年団は、昭和五二年安田町スポーツ少年団発足と同時に結成され、小学生を中心に活動しています。

現在は、団員十一名と少ない人数での活動となっていますが、出身者

の中には、全国大会出場を果たした選手もいます。
また保護者の中にも子どもと一緒に練習を始め、昨年初段に合格された方もいます。



武道特に剣道というと皆さん堅いイメージがあると思いますが、ほかのスポーツと変わらず、生活するうえでの基本である「挨拶」と「感謝の気持ち」を大事にし、明るく元気な子供たちに育ってもらえるよう活動しています。

今年コロナウイルスによる緊急事態宣言の影響で、練習並びに各種大会が中止になり不安な面もあると思いますが、今自分ができることをしっかりやり、今後花咲くよう努力してもらいたいです。
皆さんの参加お待ちしております。

剣道
〔笹神剣道スポーツ少年団〕



昭和の時代は、テレビドラマ等の影響があり、笹神中学校で練習日は、最高で60名くらいのスポーツ少年団の小学生・中学生でいっぱいでしたが、一昨年、笹神中学校の剣道部が廃部になったこともあり、笹神剣道スポーツ少年団の現在は、中学3年生の団員1名です。

指導者とマンツーマンでの練習は、時には厳しく、優しく、楽しく指導をしています。

その結果、阿賀野市大会で優勝することができました。

その3年生も来年度卒業です。来年の笹神剣道スポーツ少年団の存続が厳しい状況です。

剣道は、続けることにより、集中力・精神力・礼儀作法等が自然に身につくスポーツです。

笹神剣道スポーツ少年団で、新し

い体験・新しい仲間と一緒に、文武両道を目指し一緒に活動しませんか？

防具の貸し出しも行なっておりますので安心していつでも入団できます。

空手
〔水空会〕



私たち水空会は、昭和52年（1977年）に同好会として発足しました。はじめは、高校生と大人のみの会でしたが、スポーツ少年団（旧水原町）の仲間に加えて頂き、小・中学生を中心とした団体へと進展してきました。

現在、一緒に空手を志している小学生のお友達より、感想を頂きましたのでご紹介いたします。

「空手をやってよかったことは、いつでもどこでもあいさつが出来るようになったことです。それは、先ぱい達を見ていると必ずあいさつをしているからです。あいさつをするとなれたく知らない相手とも仲良くなれるし、学校でも友達を幸せな気持ちにできるすごいパワーがあります。ぼくは、水空会の先ぱい達のようになんて強くてやさしい人になりたいです。」小学4年生、大和くんより

また、おうちの方からも、「小さい頃は気が弱く、思ったことをあまり口に出せる子ではありませんでした。」



そんな息子が小学1年生になった時、空手をすすめてみました。ちゃんと続けてくれるのだろうかと思いつつ道場へ足を運びました。格好良くて優しい先輩達が出迎えてくれ、毎日の稽古が楽しい様子です。

稽古が終わった後、悔しがっている日や、清々しい顔の日、友達と堂々と話をする姿。日々、心も身体も成長しているのを感じています。

他の支部の人達と合同合宿や、年に3回の昇級審査、大会では一対一で試合をする緊張感。

学校ではできない経験が沢山でき、自信もついてきたようです。小学4年生になった今では3つ下の弟に稽古のアドバイスをしてくれまます。これからもそんな息子を全力でサポートしていくつもりです。」とい

う有難いコメントも頂戴しました。このような喜びの声を励みに、私たちは未来を担う子供たちの育成として、阿賀野市に貢献できるように日々の稽古に取り組んでいきたいと考えています。

空手
〔拳照会〕



阿賀野市スポーツ少年団・空手道の拳照会（旧安田町所在）は発足から22年が経ちました。



今も昔も一貫している考え方は「空手道とは技を習得し、競技における勝利のみを目指すものではなく、道場での稽古（技の習得）を通して、挨拶、返事、気合こそが一番大切であり、人前で堂々と話が出来

ること、人に負けない屈強な心身を身に付けること等々、社会人となった時にこそ必要なコト、モノを大切にすることでありませう。

昨今、新入社員や比較的若い人達にはコミュニケーション能力が不足している人が少なくない傾向にありますが、これは子供達の遊びが昔と違って、仲間と会話せずに出来るゲーム等に起因するのではないのでしょうか。

空手道は基本、一対一の勝負であり、心と心、技と技、体と体のぶつけ合いに何よりの妙味があります。

共に稽古する仲間を尊重し、誰にでも分け隔てなく正しい姿勢で挨拶をして人間力をも高め、その上で身に付けた技を駆使して試合で勝利出来たら、それは本当に素晴らしいことだと思えます。

拳照会はきょうもその理想に向かって稽古に励みます。

空手 (拳神会)



会の発足以来、子供たちの健康な体づくりと、健全な心を育みたい一心で指導をしてまいりました。

空手道を通して、幼いころから目の前の目標に向かい一生懸命頑張る習慣を身に付け、何事にも熱い心で頑張りが通すことが出来るように伝え、出来ない理由を考える前に、出

来るように日々努力することの大切さ、人の話をよく聞くように注意を与え、学校では先生の話、家庭においてはお父さんお母さんの話をしっかり聞くことの大切さを教えます。

そんな一つひとつの継続が子供達を大きく成長させ、学校の勉強やその他の面においても集中力が増し、自分の力を十分発揮することも可能になるのでしょうか。



拳神会は、競技力のみならず、稽古や試合の中で、楽しさ、つらさ、努力、忍耐、悔しさ、喜び、友情、感謝などの、心の表現を仲間とともに味わい、共に成長していくことの素晴らしい学びの場と考え、空手道という日本の文化の素晴らしさを広く知っていただきたく願っております。

研武会空手 (研武会空手少年団)



研武会空手水原道場は、誰でもが参加できるように、空手の基本技を中心に形、組手と練習しています。

また、武道である以上礼節の教えは欠かせないものです。

現在、小学生、中学生を中心とし一般の方々と頑張っております。

空手と聞くと、とかく怖い、痛いと思われがちですが、基本技をしっかりと身に付け形、組手を練習すれば楽しさが先に立って怖い、痛いが無くなるはずですよ。

空手に興味のある方、一度見学してみませんか？



少林寺拳法

(安田少林寺拳法少年団)



毎週、月曜、木曜午後7時～9時まで水原総合体育館剣道場で練習を行っております。

今年は、新型コロナウイルスで3密にならないようにと気をつけなければならぬので大変なところですが、ウツらないウツさないということで頑張っています。

少林寺拳法とは

少林寺拳法は創始者である宗道臣という一人の人によってつくられた日本の武道、武術です。



活動内容は週3回で、自分の目標に向かって技を身につけることばか

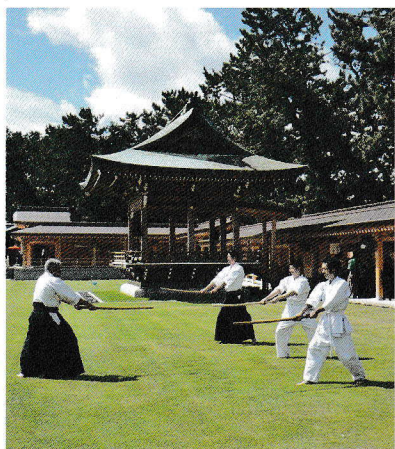
合気道

(合気道少年団)



阿賀野市の合気道の歴史は、水原総合体育館がオープンした昭和55年から始まり今年で40周年を迎え、元

りではなく、作務(掃除)や鎮魂行(座禅)も大切に修練します。
 少林寺拳法を一生懸命修行することで、技が上達し、体も丈夫になり、よく考えて落ち着いて行動できるようにになります。
 なお、身体と心を修練し「護身練胆」自分や大切な人を守る護身術。「精神修養」負けたと思わなければ、負けてはいない強い精神力。「健康増進」体力に応じて無理なく、楽しく修練ができます。
 また、二人一組で修練することを原則としています。技を掛け合い、お互いが協力し合って、共に強くなるという協調性(調和)を養います。
 ボランティア活動では、体育館の窓拭き、空き缶、ゴミ拾いなどが、誰かが見ていなくても、言われなくてもできるようなことが修行と考えます。活動後、全員で楽しいBBQを行います。
 少林寺拳法は自信と勇氣と行動力を身につけ、慈悲心と正義感を持った本心に強い人間になる「一人づくり」が活動目的です。



号も昭和、平成、令和と変わり歴史を感じるようになりました。
 合気道人口は、他の武道とくらべまだ少ないものですが、大きな企業、大学などに普及され徐々に全国への広がりを確実にしています。
 現在では、一般の演武会はもとより、大学・高校、更には少年少女全国演武会も開催されるほど盛んになってまいりました。
 合気道スポーツ少年団にも、毎年数名の子どもたちがブカブカの道衣を身に付けて入団します。
 当然ながら、合気道のことなど何も知りませんから、最初は皆初心者から始まります。
 試合のない合気道は、順位も勝ち負けもありません。
 日々の形稽古で鍛錬を重ねるのみです。その稽古から習得した力に頼ることのない技は一見不思議に見えます。
 また、普段の生活では体験したこともない痛さで、涙を流す子どもも少なくありません。

サッカー

(水原サッカー少年団)



水原サッカー少年団は、昭和59年度に創設された小学生サッカーチームで、今年で37年目を迎えています。
 サッカーは、世界で最も人気のあるスポーツの一つです。また、女子

その子たちも、次の新入生を迎えるころには、道衣も板につき成長が伺えます。
 新潟合気会水原道場は、公益財団法人「合気会」公認道場です。指導員も日々研鑽を積み、安全で正しい合気道の指導を志しています。
 新入会員随時受付いたします。大人もOKです。

サッカー

(安田フライングFC)



当チームは小学1年生から6年生までを対象に日曜日は旧大和小・水曜日は安田体育館・金曜日は旧山手小体育館で週3回練習をしています。
 チームでは「明るく楽しく元気よく」をモットーにサッカーの楽しさ

W杯で日本が優勝しましたが、国内でも女子の競技人口も年々増加しています。(今年、下越地区に中学生の女子チームが誕生)
 水原サッカー少年団でも、男子・女子問わず、園児から6年生のたくさんの子も達がサッカーを楽しんでいます。
 現在は、阿賀野市内すべての小学校の児童が在籍しており、最近では「水原でサッカーがしたい!」と、新発田市や新潟市北区、秋葉区からも通っている選手がいます。
 水原サッカー少年団では、勝利を目指すことはもちろんですが、子ども達一人ひとりの特徴や能力に応じて、経験豊かなスタッフがきめ細かく、充実した指導を行なっていることがセールスポイントです。
 サッカーに興味をお持ちの小学生や園児のみなさん、一度、水原小グラウンドに見学にお越しください!
 (写真は、今年の新年初蹴り時の集合写真)

や仲間と協力することの大切さを学び、自分に関わる人にリスペクトの気持ちをもつ選手になれるように指導しています。



春から秋にかけてのサッカー大会に向け、冬はフットサルでテクニクを磨いています。

昨今、少子化の影響か団員数が減ってきましたが全員が大会に向け練習に励んでいます。

当チームは小学生対象なので卒団後にサッカーが続けられないと話を聞きますが近隣チームから声をかけてもらい卒団後もサッカーを続けることができます。

「サッカーしてみたいななど少しでも興味がありましたら一度見学に来てください。お待ちしております。」

サッカー (VALORE 京ヶ瀬ジュニア)



バローレ京ヶ瀬は、小学生年代がサッカーを楽しむ団体です。

新潟は雪の降る土地柄ですが、人口芝の屋内運動場や体育館など屋内施設に恵まれているおかげで、年間を通してボールを蹴り、走り回れます。

天候にそれほど左右されずサッカーが出来る環境では、子供達の元気な声が響き笑顔がいっぱい。

とは言っても楽しい事ばかりではありません。試合となれば天候が荒れたり、夏は暑さと闘うなど、厳しい状況もあります。それを乗り越え強くなる。



サッカーはチームスポーツ。喧嘩をしてしまう時もありますが、チームワークは大切。相手を思いやる優しい心。

サッカーというスポーツは、タイムアウトで試合を止められないので、試合が始まればピッチに立った選手自身が考え判断して動かなければなりません。他人任せの指示待ちはダメ。

『強さ、優しさ、賢さ』これから成長していく子供達の、自立に少しでも繋がるようにと思いながら活動しています。

サッカー (新潟トレジャーFC)



新潟トレジャーFCは幼児から中学生までを対象に活動しています。今回のテーマ「スポーツを未来につなぐ」は当チームも長年スローガンとして掲げ、活動をして参りました。

記憶に新しいのは2020年1月の【全国高校サッカー選手権大会】準々決勝。

帝京長岡VS仙台育英戦です。

当チームOBである、帝京長岡の丸山選手、そして仙台育英の内山選手の1戦。どちらのチームにもOBが活躍してくれた事は大変な名誉な事であり誇らしく思います。

また、海外プロチームで活躍するアルビレックスシンガポールの鎌田選手も大きな活躍をしております。

このように、我々が一番大切にしていることはサッカーの技術だけでなく、人々として大切な決意や向上心、信頼や努力などを身につけることであり、試合の結果に目を奪われる事なく、未来をしっかりと見据え育てることです。

また、指導体制も年々、充実しており経験豊かなOBも指導に参加し、選手たちを適切にサポートしてくれております。

そこから選手たちも多くの事を学び個性豊かに育っています。

《決意を持ち努力する人間は皆、輝いている！子どもたちに未来を切り開く力を!!》

サッカー

(A.C.UNITED)



サッカークラブ「A.C.UNITED」は2016年に阿賀野市の中学生プレイヤーに、より良い環境を提供するため「阿賀野市から全国へ」を目標に活動を始めました。

当クラブは、サッカー選手としてのユース完成期を見据え、魅力があり、創造性豊かで判断力に優れ、最善の努力が出来る選手の育成を目指しています。

また、人として自立したくましい選手となるよう指導に力を入れています。



サッカーを通して地域、社会から認められる人間形成と地域に根差したクラブを目指し、今後このチームの活動・理念が、阿賀野市内、外を問わず選手、保護者、地域の方々に認められ、多くの選手が所属する魅力ある、そして安心して活動できる環境をつくりたいと考えています。

野球

(分田イーグルス)



分田イーグルスは、野球を通して心と身体の成長を育み

「マナーが良くて、強いチーム」を目指しています。

分田イーグルスでは、分小・安野小・水小・堀小の子供達が、仲良く・元気で野球をしています。



分田イーグルスは、年間40〜50試合位行い、学年の枠を超え全員が試合に出られるようにしています。

一生懸命練習して、試合でヒットが打てたら最高の気分になりますよ!!

分田イーグルスはチーム結成後33年目を迎え、卒団生には甲子園に出場した選手もいますし、中学校や高校・大学・社会人で活躍している選手が大勢います。

練習はそれぞれの体力に応じた内容で行いますので、一年生でも初心者でも楽しく練習できます。

野球が好きな人! 野球がうまくなりたい人! きょうみのある人皆さんの入団を待っております。

野球

(安田ジュニアジャイアンツ)



安田ジュニアジャイアンツでは1〜6年生男女合計21名が活躍しています。

1番から9番までホームランが打てる、バッティング中心のチームを目指しています。

阿賀野市の新人戦では4連覇中で2019年は県大会まであと1歩のところでした。

1〜3年生はTボール大会(止まったボールを打つ競技) 4年生以下は大会(ルーキーズカップ)と5・6年生中心の大会、年齢別にそれぞれ活躍する場所があります。



Tボールは初心者から参加ができ、大会となると子供たちの懸命なプレーに大人たちも熱くなる場面も見受けられます。

5〜9歳はプレゴールデンエイジと言われる時期で運動神経、身体能力は急激に発達します。

この時期に約80%の神経系が完成されるようです。

野球というスポーツで様々な年齢の子供や大人と一緒に活動することで団体生活を経験し、礼節を学び、社会生活に適応できる大切な心を養うことができます。

是非グラウンドへ足を運んでください。

活動場所…城ノ内球場、立川記念屋内球技練習場（雨天時）、小学校体育館（冬季）

練習日…水曜 18時30分～20時30分
土曜、日曜 8時30分～12時

野球

（寺社ビッグ・ファイターズ）



寺社ビッグファイターズは野球を通じて、青空の下で白球を追いかけ、楽しむ、勝った時の嬉しさ、負けた時の悔しさを知り、健全な心身の育成と子供たちの未来と夢を応援しています。

同じ目標に向かって努力する仲間

学年は違っても友情は芽生えます。

学年や立場を越えて仲間を思いやり、励まし合い助け合い、時にはぶつかり合う事もありますが、それも一緒に汗を流し合う仲間であればこそ乗り越えられ、色々と経験をして、明るくたくましく、子供たちが元気で健康に成長をしてくれるよう願っています。

今はギリギリの人数で活動をしていて、安田小学校、安野小学校、新津の小学校のメンバーがいます。

今までには水原小学校、堀越小学校のメンバーもたくさんいました。幅広い学区の仲間ができるので面白いと思います。

随時メンバーを募集しております。最初は見学からで大歓迎ですので、是非お気軽に練習を見に来て下さい。毎週日曜日 午前中
旧寺社小学校グラウンドで仲間たちが待っています！

野球

（笹神バスターズ）



笹神バスターズは神山ファイターズと笹岡バスターズが合体してできたチームです。

6年生8名、5年生4名、4年生1名、3年生7名、2年生1名の総勢21名で練習に励んでいます。

毎週水曜日と土曜日、日曜日の練習の他、各種大会に参加したり近隣

のチームと練習試合をしたりしています。



結成1年程ですが子ども達はずぐに打ち解け、楽しみながら練習をしています。

私達のチームでは子ども達が大好きな野球を通して、仲間との絆を深めながら協調性や社会性、挨拶や礼儀を身につけたり、体力の向上を図ったりすることで心と体の成長を育むことを目指し、活動しています。

また、保護者会もとても仲が良く子ども達、指導者、保護者が三位一体となって勝利を目指し頑張っています。

これからも一つでも多くの勝利を勝ち取れるよう全員野球で頑張っていきたいと思えます！

野球

（VICTORY SPIRITS 阿賀野）



VICTORY SPIRITS（ヴィクトリススピリッツ）阿賀野は平成28年度に活動を開始した少年軟式野球チームです。

練習は旧前山小学校で土日祝日の午前中と、京ヶ瀬屋内運動場で毎週木曜日19時から21時に行なっています。



主に水原・京ヶ瀬地区の小学校の生徒で構成されていて、現在5年生5名、4年生6名、3年生2名、2年生2名、1年生2名の総勢17名で頑張っています。（令和2年6月14日現在）

野球を通じて人間性を育み、勝負の楽しさや厳しさを教えています。学校や学年を超えて一緒に体験を積み重ねていくことで、心も体も強く、健康に成長できればと思っています。

野球は2012年ロンドン五輪の正式種目から除外されてからは、オリンピックでは実施されていませんでしたが、開催都市提案の追加種目として来年の東京五輪で実施される予定です。

最近ではアニメ「メジャーセカンド」が放映されていますが、男女問わず活躍できますのでお友達を誘って是非見学にお越しください。経験豊富な指導者や保護者が丁寧に指導します。

昔プレーしていた方、やったことはないけど見るのは好きな方、お子さんに野球の楽しさを感じてもらいたいと思いませんか。お待ちしております。

卓球

(水原少年卓球クラブ)



卓球にチャレンジ！
特に小学生の君たちへ
初心者でも大歓迎します。
皆なで練習して大人にも

「チョレイ・・・!!」

水原少年卓球クラブは、毎週木曜日の夜7時から水原総合体育館で、



小・中学生約40名で活動しています。最初は基本練習と体力づくりから始まりますが少しずつ試合を重ねて新潟県との交流大会に向けていきます。また、年間を通して他スポ少との交流試合と団内勝ち抜き戦（エレベーター）を毎月実施しています。

卓球

(安田卓球スポーツ少年団)



そして「お楽しみ会」や「六送会」を今年も計画しています。卓球の経験のある親子。指導を手伝ってもらえる方も募集中です。子供達は体験入部できます。楽しく卓球をやりましょう！



私たち、安田卓球スポーツ少年団は、小学生・中学生合わせて、25名で活動しています。

主な活動は、毎週水曜日、安田体育館で19時～21時30分まで練習して



おります。

小学生は、基礎練習から各試合対応の技術的な練習を行なっております。保育園児のころから、練習している子もいて、5・6年生くらいになると、中学生を相手に練習している子もおります。

中には、新発田クラブ・白根アトム・豊栄ジュニアなど、県内トップクラスのクラブチームにも参加する子もいました。

中学生は、中体連の県大会出場を目指し頑張っています。

春の大会、秋の新人戦と、毎年個人戦や団体戦で出場しております。中学生になつてから卓球を始める子が多く、2年半でどこまで上達させられるか楽しみです。

スポ少OB・OG達が相手をしてくれます。

水原スポ少とも合同練習や、対抗試合など行い友好関係にあります。何時でも、体験練習を行なっておりますので気軽に参加してみませんか。

バレーボール (水原ソレイユ)



小学生と中学生の女子を中心として、バレーボールを楽しんでいます。個性豊かな(?) 愉快的メンバーで毎週2回、上手くはないけど笑顔で元気に練習しています。度々、ぬいぐるみの姉妹がバレーしているように見えます(笑)小学生は、人数が揃えば大会にも出場できます。今は、小さなバレーボールも使い仲良く練習しています。中学生は、技術と体力向上、心の健康づくり(ストレス解消?)も合わせて汗を流しています。小学生達を、よく見て相手してくれるやさしいお姉さんです。バレーボールという道具を使って、



私たちのバレーボール少年団「安田リトルエンジェルス」は昭和56年に創設し、今年で40年目を迎える歴史と伝統ある少年団です。

バレーボール (安田リトル・エンジェルス)



「仲良く」「楽しく」そして「感謝の気持ち」を大切に活動しています。

思いやりや仲間づくり、心づくり、体力づくりを目指し活動しています。見学、体験入部も行なっていますので気軽に声をかけてください。思いっきり心と体を動かし、元気にバレーボールを楽しんでみませんか?お待ちしております。

日曜朝9時~12時
水曜夜6時30分から8時又は9時

(会場 水原小学校)



近年、少子化やスポーツの多様化などにより、団員の確保にも影響が出てきておりますが、令和2年度は、13名の子どもさんから加入して頂いております。

新年早々、新型コロナウイルスの感染拡大で2月末から活動を自粛していましたが、6月1日から活動を再開しています。

3か月ぶりの活動再開で子どもたちは「水を得た魚のように」に元気よく、生き生きと練習に励んでいます。

私たちのバレーボール少年団は、スポーツを通じて子どもたちの健全育成という「スポーツ少年団の理念」を大切に活動に取り組んでいます。

また、子どもたちにとって、スポーツ少年団活動は、主役はプレーヤー(子どもたち)であることを念頭に、より良い指導に心掛けています。また、子どもたちには、バレーボールを通して、心身とも健康な逞しい子どもに成長してくれることを願っております。

なお、入部は、小学1年生からできます。練習は、週3回行なっています。

で、気軽に見学において頂き、バレーボールの楽しさなどを知って頂きたいと思えます。

バレーボール (笹神バレーボールスポーツ少年団)



我が団体は、阿賀野市の笹神地区で活動しており、バレーボールを通じて子どもたちの健全な心身の育成を図り、競技スポーツへの関心を深めてもらう事を目標に活動しています。当団体は、昭和六十三年に発足以来今日まで三十年以上に渡り活動してきました。

活動内容としては、各大会への参加及び他チームとの練習試合や交流試合等により日頃鍛えた技術を競い合い、互いの親睦を深める場として市内外近郊の多くの子どもたちとふれあう事が出来ます。

バレーボールは、個人ではなく団体で行う競技なので、チームワークの大切さや友達づくりの場として学べるスポーツだと思えます。

バレーボール
(安田エンジェルス)



私たち、安田エンジェルスは中学

バレーボールという競技は、すぐ出来るものではありませんが、基礎を練習すればきつと楽しさが分かってくるはずです。
他の活動として、バーベキューやお楽しみ会もあるので気軽に体育館に足を運んで見に来てください。お待ちしております。
活動日は次のとおりです。
毎週月・土曜 (笹神中学校体育館) 夕方6時半
毎週木曜 (笹神体育館) 夕方6時半



3年生2人、2年生5人の計7人で活動しています。
練習は水曜日、金曜日の夕方から近くの学校を利用して練習し、土日は主に大会への参加、練習試合などにも出かけたりにしています。
経験、未経験問わず、指導者の下で一生懸命ボールを追いかけています。
バレーボールは人を生かすスポーツです。
次の選手がいいプレーができるように思いやる心がなくてはボールは繋がりません。
全員でボールを繋ぎ一点を取りに行く「全員バレー」をモットーに部員一同努力をしています。
またバレーボールを通じて信頼・礼儀・自主性を学ぶこと、そして大切な「仲間」を作ってほしいと考えています。

バドミントン
(水原ジュニアバドミントンクラブ)



水原ジュニアバドミントンクラブは、1985年4月1日よりスポーツ少年団登録をして現在36年目になります。
阿賀野市内の小学校1年生から6年生で毎年25人位登録しています。
練習日は、週3回
水曜日 (水原総合体育館)
金曜日 (京ヶ瀬中学校体育館)
土曜日 (水原中学校体育館)
19時〜21時迄が練習時間です。
クラブの団旗の文字が挑戦です。
練習の時、難しい練習、厳しい練習でもチャレンジしてやってみる。
今出来ない事もチャレンジして出来るようになる。

大会に参加して挑戦してみる。どんな事でも挑戦してみるとの思いで卒業生が考えた文字が団旗の挑戦です。
最近では、上手になりたいとの思いで練習会、大会等に積極的に参加して各大会の入賞者も多くなっています。
定期練習以外に指導者、保護者、子供達の交流の場として親睦会、保護者参加のクラブ内大会等も行なっています。
これからもクラブ全員チャレンジ精神を忘れずに楽しいバドミントンが出来ると目指していきます。

バドミントン
(安田バドミントンスポーツ少年団)



安田バドミントンスポーツ少年団は、一つのこと集中してほかのこ

とに、心を奪われず「一心不乱」を合言葉に毎週金曜日 夜6時から8時まで安田体育館で練習しています。現在団員は5名です。

毎回工夫を凝らし、勝ち負けにこだわらず、楽しみながら継続できることを心がけながら練習しています。

定期練習・大会参加の他、バドミントン以外でもキャンプや四季折々の遊びを取り入れてチームワークや思いやり、協力、健康な体づくり等、スポーツに大切なことが身につくような指導をしています。

そしてこの経験を中学生・高校生・大人になった時発揮してほしいと願っている優しく、厳しく、楽しい指導者がバドミントンに興味のある皆さんの入団をお待ちしています。

バドミントン (笹神バドミントンスポーツ少年団)



笹神バドミントンスポーツ少年団は、社会人コーチ陣のもと、笹神中学校の生徒男子5名、女子4名、計9名で活動しており、毎週月曜日と木曜日の19時30分から21時30分まで笹神体育館で練習しています。

監督は「楽しく厳しく勝つことの喜びを教える」をモットーにし、選手たちは厳しい練習の中、仲間と意識を高め合い、自信をもって大会に挑んでいます。



過去の県大会では、毎年のように優勝、上位入賞を果たし、男子団体7連覇という快挙を成し遂げました。また、北信越、全国大会に出場した選手も数多く、中学卒業後も強豪高校で活躍する選手をたくさん輩出しました。

現在は少子化で部員数が減少し、男女共に団体戦への出場が厳しくなっています。しかし、練習に来た先輩と打ち、レベルの高い技術を近くで見ることが出来るため、とても良い環境で練習を行うことができています。

これからも、技術面・精神面の向上を目標に、先輩から後輩に技術を

バドミントン (阿賀野ジュニアバドミントンクラブ)



継承することによって未来へつなげていきたいと思っています。

平成16年4月、阿賀野市誕生に伴い、笹神ジュニアを阿賀野ジュニアバドミントンクラブと改名して、小学生のみ50人あまりの選手でスタートしました。

全国大会出場を目標に掲げ、毎年全国大会に選手を送り出すクラブとして、県内バド関係者には知られる存在になりました。

平成24年、全国クラブチーム日本一を決める若葉カップに、5年連続で県予選を制した男子チームが出場し、銅メダルを獲得しました。



全国大会3位という結果に歓喜し、選手が集まり過ぎたらどうしよう?と心配しましたが、結果は逆。「あそこのクラブは大変らしい」という噂が一人歩きし、新規加入者は減る一方、翌年は団員が20人を切りました。

しかしながら4年ほど前から、子供の頃、バドミントンを習っていた親達の子供が入り始め、現在、30名の子供達が一生懸命にシャトルを追いかけています。

父母の会は、練習時のシャトル拾いは言うに及ばず、卒団式・新年会・遠征の段取りまで、全員で活動を支えているクラブの看板組織です。

一昨年と昨年、全国選手権大会の女子ダブルスで佐藤玲・渡邊暖花組が2年連続ベスト8。

昨年は女子が若葉カップ県予選で初優勝、全国大会の舞台に久しぶりに立ち、復活の兆しが見えてきました。阿賀野ジュニアは、選手・指導者・父母が一体となったクラブとして、これからも全国に向けて躍進します。

バスケットボール (水原ミニバスケットボール少年団)



水原ミニバスケットボールスポーツ少年団は、活動を始めてから40年近く活動をしている団体になります。主に小学生を対象とした、ミニバスケットボールの練習を行なっています。

平日の週3日19時〜21時まで、阿賀野市内の体育館・小学校で子供たちが元気に練習に励んでいます。

年間を通じて土日には、沢山の大会に参加をしたり、合宿・遠征など、近隣や他県の子供たちと大会を通じて交流を深めています。

近年では、アルビレックスBBの選手との交流を行う活動も増えてきています。

バスケのプレーだけではなく、相手への思いやり、コミュニケーション、チャレンジ精神、子供達自身色々な事を感じ、学べる場所であることを目的としています。

何よりも、バスケットボールが好き、一緒に練習する仲間が好き、自分の夢に向かって一生懸命に楽しめる活動を子供達と共に歩む活動をしています。



安田バスケットボールスポーツ少年団は、現在、中学生を中心に活動をしています。

『バスケットボールを楽しく』をモットーに、ゲーム練習を中心に進め、その中で足りなかった個人のスキルの向上、個人のフォームの修正等、ひとりひとりと向き合った指導

バスケットボール (安田バスケットボール少年団)



下は小学2年生から上は中学3年生まで入団しており、小学生低学年はバスケの楽しさを、6年生は部活の準備。



毎週火曜（笹神中体育館）、金曜（笹神体育館）で活動しています。

バスケットボール (笹神バスケットボール少年団)



ができたらと思っています。

子どもたちには、バスケットボールを通して

- ①高校、大学、社会人になっても身体を動かすスポーツの楽しさ
- ②チームスポーツだからこそ、仲間をつくり、仲間を想い、仲間と助け合って、1つの事をやり遂げる達成感など、これからも育くんできてほしいと考えています。

京ヶ瀬バスケットボールスポーツ少年団では小学校1年生から中学3年生までの男女を対象に活動を行っていて、小学生、中学生共に6、7月と11、12月にある公式戦を目標に日々の練習や試合を頑張っています。

練習内容は体力や動き方、ボールを扱うハンドリング、シュート、パス等バスケットボールに必要な基礎の練習、実践形式の練習等年間を通して様々な練習に取り組んでいます。

練習は小学生、中学生別々の曜日で行っていますが、小学生が中学生の練習に参加したり、ゲームの相手になったりと、中学生が小学生の指導を先輩が後輩の指導をする、という事もやっています。

また、小学生は中学生へ、中学生は高校生以上と上のカテゴリーでもバスケットを続けていけるようスキルアップを目標として日々の練習に

バスケットボール (京ヶ瀬バスケットボール少年団)



中学生は個々のスキルアップをと、それぞれ練習しています。

現在、人数は少ないですが、みんな楽しく活動しています。

ちょっとバスケやってみたくて思っていたら、見学やお試し参加はいつでも歓迎です。

取り組んでいます。
主体となる団員は京ヶ瀬地区がメインですが、どの地区からでも参加は可能であり、見学や数回の体験参加も可能です。

一緒に活動したい、してみたいという方はぜひ足を運んでみるかお近くの団員、保護者、関係者にお声がけください。



バスケットボール (安田ミニバスケットボール少年団)



私達安田ミニバスブルースターは、令和元年に出来た、女子のミニバスチームです。

現在、安田地区の小学生を中心に2年生2名、4年生4名、5年生4名、総勢10名が所属し、主に旧大和小学校や安田小学校の体育館で週4回活動しています。

まだ結成してまもないチームですが、前年度は日頃の練習の成果を試す公式戦にも出場し、ほかのチームとの交流を深めるカップ戦や練習試合にも参加しました。

信じ合う心をモットーに、仲間を信じ、チームの可能性を信じ、日々練習に励んでいます。

バスケットを通じて技術と体力の向上を図り、沢山の経験と努力する大切さ、仲間を思いやる気持ちをチームの目標としています。

また、バスケットのおもしろさを知り、チームプレイからの礼儀、挨拶の出来る、元気で思いやりのある子どもに成長して欲しいという願いもあります。

子どもたち一人一人の個性を大切にして、自分の意見を言い合える伸び伸びとしたチーム環境を目指しています。

まだ少人数での活動でもっとパワーが必要です。

少しでも興味がある子、やってみたいな!と思っている子、練習の見える子、



学出来ます。
私達と一緒に夢を目指してみませんか!!
年に何度か体験会も行なっているので、是非見に来てください。

ドッジボール (ビクトリーやまと)



皆さんが1度は経験したことのあるドッジボール。

そのドッジボールは年2回(夏・春)小学生の全国大会が開催され、中学生以上(シニアの部)では世界大会も開催される熱いスポーツです。

試合は1試合5分間の短期決戦、1チーム12人で行い、試合終了時に内野人数が多いチームが勝ちです。ボールがコート上を縦横無尽に行き交い、攻守が激しく切り替わるス

ポーツとなつています。
ビクトリーやまとは全国大会出場を目標に、仲間と共にスポーツを楽しみながら基礎体力の向上を目指し、週3回活動しています。
小学1年~6年生の男女が所属、様々なトレーニングやストレッチを行い、運動能力を最大限に高められるよう練習しています。
1~2年生はボール遊びを中心に、3~6年生は公式戦に出場できるので総合練習にも取り組んでいます。
現在、県内のドッジボールチームは14チームで、年々チーム数が減少しています。
ひとりでも多くの方にドッジボールの楽しさ、親子で夢中になれるスポーツと知っていただき、競技人口の増加につなげていきたいと思っ





私達阿賀野ACCは、2015年にスポーツ少年団に加盟して現在約40名の子供達が活動しています。

阿賀野ACCの始まりは、2013年当時京ヶ瀬中学校陸上部の顧問を務めていた渡辺正則先生（現在コーチ）が部員の弟や妹さん達を部活と一緒に練習させたのが始まりです。

現在は阿賀野市全域から参加者を集めております。

トレーニング内容は陸上競技を通

陸上
(阿賀野ACC)



います。

随時、練習の見学や体験会も行なっていますので、ぜひ一度、体育館へ足を運んでみてください。ドッジやろっぜー!



して子供達の心と体を鍛える事を目的としております。

最近のスポーツは高度な競技力の習得を低年齢から取り組み、保護者や指導者も専門的なトレーニングを子供達に求めてしまいがちになります。その結果子供達も期待に応え様として、つい頑張り過ぎてケガをして、つい練習を続けてしまい、将来性のある子供が早期に競技を断念してしまう子供も少なくありません。

そういう子供達を出さない様に、小学生の時期は、体作りに重点を置き主に体幹を鍛え運動の出来る体作りを心掛けています。

運動が出来る様になると走る事が苦にならない。

走る事は様々なスポーツに必要な運動能力ですので運動が得意になると色々なスポーツに興味が広がり、色々なスポーツにチャレンジしてみたいという気持ちが芽生えます。

走れる様になることは子供達の未来を大きく広げてくれると思っております。

又スポーツは礼儀が身に付きます。あいさつをする、整列をする、人の話を聞く、どれもスポーツの世界では当たり前のことです。

阿賀野ACCでは私達コーチはもちろん、保護者の皆さんに協力してもらい、子供達への声掛け、整列の指導、練習のお手伝い、そしてクラブ運営そのものを計画してまいります。まさにワンチームで子供達の為に頑張っているクラブです。

しかしコーチの人数がまだまだ足りません。

子供達の為に協力していただける方がおりましたらぜひご協力お願いいたします。運動が出来なくても子供達の話を聞いたり、様子を見たりしていただければありがたいです。

各団の活動日時等は
阿賀野市スポーツ協会
ホームページ
をご覧ください!
<http://sport-agano.org>

コロナを越え
スポーツを未来につなごう!

表彰状の伝達

新潟県スポーツ少年団顕彰事業「指導者表彰」

この賞は、スポーツ少年団指導者として永年スポーツ少年団の育成に尽力され、新潟県スポーツ少年団活動の発展に多大な貢献をされましたことに対して、公益財団法人 新潟県スポーツ協会新潟県スポーツ少年団がその功績を讃えて表彰するものです。

	氏名	所属	* 受賞理由 *
1	風岡英治	安田バドミントンスポーツ少年団	平成18年から認定指導者として参加。現団及び本部付の県登録認定指導者としてバドミントンを指導し、数多くの青少年の健全育成に尽力されている。
2	下條博之	笹神バレーボールスポーツ少年団	平成21年から認定指導者として参加。現団の県登録指導者としてバレーボールを指導し、数多くの青少年の健全育成に尽力されている。

令和2年度（令和元年度成績）

阿賀野市スポーツ協会表彰者（敬称略）

【指導者賞】（3名）

	氏名	所属	* 受賞理由 *
1	小野敏	阿賀野市スキークラブ	長年にわたりスキークラブ組織運営に携わり、冬季スキースポーツ復興と市民スポーツの普及発展に寄与した。
2	皆川正一	阿賀野市スキークラブ	長年にわたりスキークラブ組織運営に携わり、冬季スキースポーツ復興と市民スポーツの普及発展に寄与した。
3	中澤美幸	堀越剣士会	20年以上にわたり、堀越剣士会の指導に尽力しスポーツ協会の発展に寄与した。

【優秀競技者賞】（8名）

	氏名	所属・種目	学年等	タイトル
1	山田美幸	水泳	京ヶ瀬中学校 1年生	☆第29回2019ジャパンパラ水泳競技大会 50m背泳ぎ・100m自由形 *優勝* 神奈川県 横浜国際プール 令和元年9月21日(土)～23日(月)
2	樋口陽太	水泳	神奈川大学 3年生	☆第74回国民体育大会〈水泳競技〉 男子200mリレー *優勝* (大会新記録) 茨城県 笠松運動公園屋内プール 令和元年9月14日(土)～16日(月)
3	丸山喬大	サッカー	帝京長岡 高等学校 3年生	☆第98回全国高校サッカー選手権大会 *ベスト4* 埼玉県 埼玉スタジアム2002 令和元年12月30日(月)～令和2年1月13日(月)
4	島津日向	空手 拳神会	笹神中学校 1年生	☆第62回小学校・中学校全国空手道選手権大会 個人戦・中学男子組手 *準優勝* 三重県 三重県営サンアリーナ 令和元年8月3日(土)～4日(日)
5	酒井ひな	空手 水空会	水原中学校 3年生	☆第62回小学校・中学校全国空手道選手権大会 個人戦・中学女子組手 *第3位* 三重県 三重県営サンアリーナ 令和元年8月3日(土)～4日(日)
6	五十川優姫	空手 水空会	水原中学校 3年生	☆第62回小学校・中学校全国空手道選手権大会 団体中学女子組手 *第3位* 三重県 三重県営サンアリーナ 令和元年8月3日(土)～4日(日)
7	五十川咲姫	空手 水空会	水原中学校 3年生	☆第62回小学校・中学校全国空手道選手権大会 団体中学女子組手 *第3位* 三重県 三重県営サンアリーナ 令和元年8月3日(土)～4日(日)
8	細山善志	野球 VictorySpirits 阿賀野	水原小学校 4年生	☆2019第22届諸羅山盃国際軟式少年棒球邀請賽 *優勝* 台湾 嘉義市 令和元年12月21日(土)～26日(木)

【奨励賞】 (60名)

種 目	所 属	氏 名	学 年 等
弓 道	阿賀野市弓道会	佐藤穂菜美	一 般
		西澤 圭佑	一 般
	新潟明訓高等学校	山崎 翔大	高校3年生
剣 道	日本大学	野瀬 大輔	大学3年生
サッカー	仙台育英学園高等学校	内山 恵達	高校2年生
柔 道	安田中学校	佐藤 優希	中学3年生
バレーボール	安田中学校	月岡 万弥	中学3年生
陸 上	水原中学校	米山 哀稀	中学3年生
卓 球	水原卓球連盟	遠山 紗瑛	中学1年生
バドミントン	笹神バドミントン	加藤 千聖	中学3年生
	阿賀野ジュニアバドミントン	渡邊あやめ	小学6年生
		田中 千愛	小学6年生
		佐藤 玲	小学5年生
		渡邊 暖花	小学5年生
		鎌田 珠心	小学5年生
		荒木 美琴	小学5年生
		池田 真希	小学5年生
		佐藤千紗子	小学4年生
		遠藤 瑠花	小学3年生
		荒木 李佳	小学2年生
	神山ジュニアバドミントン	本間 胡桃	小学4年生
		丸山 りさ	小学4年生
	豊栄ジュニアバドミントン	加藤 帆高	小学3年生
野 球	阿賀野市野球連盟	松山 怜史	ミラクルパワーズ
		尾崎 恭佑	ミラクルパワーズ
	分田イーグルス	佐藤 豪	小学6年生
		吉村 彰太	小学6年生

種 目	所 属	氏 名	学 年 等
空 手	拳神会	加藤 新太	高校1年生
		岩川 昂生	高校1年生
		岩倉 慶汰	中学3年生
		杉本 一平	中学1年生
		溝口 登	中学1年生
		加藤 優明	中学1年生
		五百川恭弥	小学6年生
		加藤 良明	小学5年生
		熊倉 一	小学5年生
		倉島 唯一	小学5年生
		五百川 隼	小学4年生
		田中 椋	小学3年生
		水空会	佐藤 優斗
	錦織 奨		一 般
	比企 航太		大学3年生
	熊倉 快		中学3年生
	榎本 陽太		中学2年生
	倉島 大輝		中学2年生
	小山 寛睦		小学6年生
	榎本 凜太		小学6年生
	波多野紗矢		小学5年生
	小林 潤音		小学4年生
	五百川大和		小学3年生
	佐藤 姫花		小学3年生
	高野理香子		小学3年生
	拳照会		渡辺 莉功
		遠藤 琢磨	中学1年生
		山口 晴人	中学1年生
		高橋 拳斗	小学6年生
		浅間 大貴	小学6年生
渡辺 瑞己		小学6年生	
山口 拓人		小学4年生	
長谷川杏光		小学4年生	

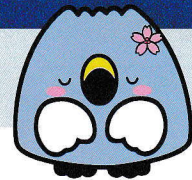


バドミントン(阿賀野ジュニアバドミントン)
佐藤玲・渡邊暖花ペア



空手(拳神会)の練習風景

阿賀野市スポーツ協会役員 (敬称略)

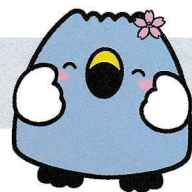


名誉会長 阿賀野市長 田中清善
顧問 柄澤伸一
副会長 井上易喜
副会長 新田眞輝
副会長 波多野清
副会長 陸信夫

役職	所属	氏名
理事	陸上競技	酒井準一郎
理事	野球	荒木 渉
理事	バスケットボール	水留 一八
理事	ソフトバレーボール	小菅登美子
理事	テニス	杉山 隆
理事	ソフトテニス	中村 満
理事	ミニテニス	高橋 義衛
理事	バドミントン	加藤 健
理事	卓球	田代 盛一
理事	サッカー	脇坂 光成
理事	柔道	雪 孝光
理事	剣道	木下 修
理事	弓道	武藤 吉則

役職	所属	氏名
理事	空手	上松 昭浩
理事	研武会空手	小川 智義
理事	合気道	高橋 幹彦
理事	グローブ空手	酒井 幸春
理事	スキー	北上 良昭
理事	ゲートボール	井上 勉
理事	グラウンドゴルフ	山崎 要一
理事	クレー射撃	石川 恒夫
監事		山賀 清一
監事		清野 茂
事務局	事務局長	小川 稔
事務局		中村美重子

阿賀野市スポーツ少年団役員 (敬称略)



本部長(スポーツ協会副会長) 新田 眞輝
副本部長(スポーツ協会副会長) 陸 信夫
副本部長(スポーツ協会副会長) 波多野 清
副本部長(スポーツ協会会長) 井上 易喜

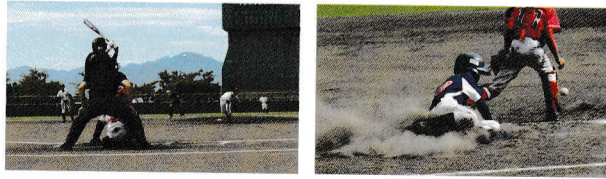
役職	種目	単位団名	氏名
理事	柔道	分田柔道クラブ	雪 孝光
理事		笹神柔道少年団	石塚 翔
理事		安田柔道少年団	五十嵐美貴
理事		京ヶ瀬柔道少年団	圓山 学
理事	剣道	水原少年剣士会	田中 忍
理事		堀越剣士会	清野 茂
理事		安田剣道少年団	長谷川 勝
理事		笹神剣道少年団	佐藤 昭
理事	空手	水空会	高木 健
理事		拳照会	井上 勝之
理事		拳神会	高木 智
理事		研武会空手	和田 徳衛
理事		和道流阿賀野教室	杵鞭 正則
理事	少林寺拳法	安田少林寺拳法少年団	石井 峰男
理事	合気道	合気道少年団	高橋 幹彦
理事	サッカー	水原サッカー少年団	関谷 敏雄
理事		安田フライングFC	大嶋 智之
理事		パロレ京ヶ瀬ジュニア	小池 和裕
理事		新潟トレジャーFC	阿部 政之
理事		A.C UNITED	清田 忠将
理事	野球	分田イーグルス	大滝 武彦
理事		安田ジュニアジャイアンツ	本間 浩
理事		寺社ビッグ・ファイターズ	金田 寛
理事		笹神バスターズ	清田 寿幸
理事		Victory Spirits 阿賀野	細山 秀剛

役職	種目	単位団名	氏名
理事	卓球	水原少年卓球クラブ	加藤 晃男
理事		安田卓球少年団	笹川 正行
理事	バレーボール	水原ソレイユ	神田 雅彦
理事		安田リトル・エンジェルス	月岡 学
理事		笹神スポーツ少年団	田中 幸博
理事		安田エンジェルス	神田太久治
理事	バドミントン	水原ジュニアバドミントンクラブ	加藤 健
理事		安田バドミントン少年団	水野 光男
理事		笹神バドミントン少年団	松田寿妃虎
理事		阿賀野ジュニアバドミントンクラブ	伊藤 薫
理事	バスケットボール	水原ミニバスケットボール	加藤 徳晴
理事		安田バスケットボール	小林 高一
理事		笹神バスケットボール	横田 力
理事		京ヶ瀬バスケットボール	水留 一八
理事		安田ミニバスケットボール	渡辺 吏美
理事	ドッジボール	笹岡ビクトリー	小林 実
理事		ビクトリーやまと	水野 一芳
理事	陸上競技	阿賀野AC	酒井準一郎
監事			加藤 晃男
監事			高橋 幹彦
事務局			小川 稔
同			中村美重子

加盟団体・スポーツ少年団の大会 イベント等活動報告

<第16回 阿賀野市少年野球大会>

- 開催日 令和元年7月27日(土)・28日(日)
- 会場 水原野球場



阿賀野市内の小学生で編成する6チームが参加し2日間にわたり熱戦が繰り広げられました。
優勝：安田ジュニアジャイアンツ

<第16回 阿賀野市少年剣道大会>

- 開催日 令和元年10月6日(日)
- 会場 安田体育館



阿賀野市の少年剣士たちが一堂に集い、熱戦が繰り広げられました。

<第16回 阿賀野市市民卓球大会>

- 開催日 令和元年12月8日(日)
- 会場 水原総合体育館



- ★ 一般 A 男女混合の部
- ◎ 優勝：遠山 紗瑛

<第28回 全国小学生 バドミントン選手権大会>

- 開催日 令和元年12月21日(土)～25日(水)
- 会場 徳島県 鳴門・大塚スポーツパーク



標記大会「女子5年生以下ダブルス」の部で、佐藤玲・渡邊暖花ペアが5位入賞を果たしました。同ペアは北信越大会で優勝を果たし、全国大会への出場権を獲得しこの大会に臨んだものです。

水原ロータリークラブ様よりご寄付をいただきました

昨年12月の水原ロータリークラブ様(小林和也会長)の例会で、青少年の健全育成とスポーツ振興に役立ててほしいと、阿賀野市スポーツ協会に5万円のご寄付をいただきました。

当日出席した井上スポーツ協会会長は「毎年ご支援をいただき心より感謝申し上げます。寄付金は加盟団体の活動支援や全国大会等出場にかかる激励費の一部として、有効に活用させていただきます。」とお礼を申し上げます。



〈左:小林ロータリークラブ会長 右:井上会長〉

大会 / イベントの情報は



阿賀野市スポーツ協会

ホームページでご確認ください!!

ホームページ <http://sport-agano.org>

2020 スポーツ少年団員募集

13種目・43団体から自分に合った種目を見つけて、スポーツを楽しみませんか

阿賀野市スポーツ少年団

***** 申し込み・お問合せ *****

阿賀野市スポーツ協会・阿賀野市スポーツ少年団

(事務局) 水原総合体育館内 直通 TEL.0250-25-7613 FAX.0250-62-3604
体育館 TEL. 0250-62-0656 メールアドレス (スポ協) sport-agano@crest.ocn.ne.jp
